

2013. 1. 1



NPOフォーラム・だより No.51

NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト <http://bunka-isan.awa.jp/> Blog 安房国再発見 <http://awabunka.wordpress.com/>

謹賀新年

2004（平成16）年1月13日に設立総会を開いたNPO法人も、早いもので10年目に入りました。任意団体の時代を含めると20年になりますが、この間、戦争遺跡の赤山地下壕跡と青木繁が滞在した小谷家住宅が館山市文化財、里見氏城跡（稲村城跡・岡本城跡）が国史跡の指定となり、大きく実を結びました。また、まちづくりの市民活動が高く評価され、内閣官房長官賞や千葉県知事賞、和島誠一賞の受賞につづき、このたび、これまでご支援いただいた皆様方を代表し、私が千葉県文化財保護功労者という栄誉を賜ることとなり、感謝とともに身の引き締まる思いでおります。

少子高齢化や雇用・環境、エネルギー問題等の諸課題は山積していますが、次の10年後を担う子どもたちの誇りを育み、人々が支え合う持続可能なコミュニティづくりを目ざし、社会貢献活動に精進してまいりたいと思います。より一層のご理解とお力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

愛沢伸雄

■ 戦跡ガイド学習会（フィールドワーク） …要予約… 参加費 200円

東京湾要塞から本土決戦体制へ、50年の年月にわたり、安房地域には無数の軍事施設が構築されました。大房岬要塞群（南房総市）と赤山地下壕跡（館山市）のみは文化財として一般公開されています。その他、国有地や民有地に放置され、あるいは破壊されつつある戦争遺跡群は、全国的に見ても貴重なAランクと認定されています。ひとつでも多く、平和学習の拠点として校正に残すためにも、実際に現地を歩き、ガイドメンバーの理解を深めるフィールドワークを企画しました。歩きやすい靴、軍手などでご参加ください。

- ◎ 1月14日（月/祝） 布良陣地跡（館山野鳥の森） 13:00 小高記念館集合
- ◎ 2月 3日（日） 金谷砲台跡 13:00 小高記念館集合

■ 知恵袋講座 …13:30～小高記念館 参加費 200円 NPOメンバーが語る楽しい茶話会です！

- ◎ 1月22日（火）語り手：大場俊雄さん 「関澤明清の開いた水産伝習所と房総アワビ漁の変遷（仮称）」
水産学者の大場先生は、『房総アワビ漁業の変遷と漁業法』『あわび文化と日本人』『早川雪洲-房総が生んだ国際俳優』などの著者です。青木繁が滞在した小谷家住宅から発見された明治期の書簡（関澤明清）と重要水産動植物図にまつわる、近代水産業発展と館山の實習についてご紹介いただきます。

- ◎ 2月26日（火）語り手：愛沢伸雄 「沖縄戦から安房の本土決戦体制へ」
昭和20年9月29日付けの『沖縄作戦の教訓』という軍極秘書類があります。作成されたのは、沖縄戦終結から1週間後です。この教訓を生かし、安房地域では本土決戦に備え、次々と特攻基地や陣地が構築されました。20年にわたる調査活動の成果を報告します。戦跡ガイド講座と合わせてご参加ください。

◆ ツアーガイド&講演のスケジュール

- 1月6日（日）9:30～12:00 赤山ガイドサービス
- 2月3日（日）9:30～12:00 赤山ガイドサービス
- 2月15日（金）14:00～15:00 ㈱ビュート40名＝赤山のみ
- 2月21～22日（木金）曹洞宗東京宗務所人権布教合同研修会＝座学・基本・かいた・四面石塔
- 2月23日 10:50～12:20 千葉歴教協研究集会＝青木繁《海の幸》の漁村
- 2月24日 13:30～16:00 千葉歴教協研究集会＝
①安房国再発見 ②戦跡（赤山・かいた村） ③青木繁《海の幸》の漁村
- 3月3日（日）9:30～12:00 赤山ガイドサービス
- 3月12日（火）13:30～15:30 木更津中央公民館高齢者学級40名＝里見の語り部
- 3月16日（土）10:30～17:30 文化資源学会遠足27名＝座学・基本・かいた村
- 3月18日（月）館山市サークル連絡協議会＝里見氏稲村城跡・岡本城跡

元気なまちづくり市民講座

—子どもと地域・社会科を考える—

平成 25 年 2 月 23 日 (土) 参加費：無料

会場：館山市立富崎小学校体育館 JRバス[相浜]下車、徒歩5分

*ワークショップ 12:00~13:30

*青木繁が滞在した明治期の富崎(布良・相浜)を知ろう！

日露戦争が起きた 1904 年夏。青木繁はマグロ延縄漁発祥の漁村・布良で名画《海の幸》を描きました。滞在した小谷家住宅から大量に見つかった古文書から、日本の近代水産業発展に関わる歴史が明らかになってきました。100 年前の海図や重要水産動植物図、日本に亡命し館山に隠棲した李氏朝鮮の末裔が残した書画や、かつての漁村写真なども展示されます。

*糸を紡いでみよう！

日本の糸車やインドのガンジーが使った折りたたみ式糸車で、綿から糸を紡いでみましょう。

*房州地布縞帳の展示

かつて漁村の女性たちが糸を紡ぎ染め、織りあげた房州地布は「じんの」と呼ばれていました。工夫をこらした縞柄の小裂見本帳を紹介します。

*錬金術を体験しよう！

イスラム科学の錬金術では、銅貨を銀貨にし、最後には光った金貨にすることができます。

*ベトナムフェア

ベトナムの「子どもの家」やフルー小学校、カトゥー族との交流を、ベトナムのコーヒーやお菓子とともに紹介します。

*旭市の津波被災報告

千葉県旭市は、3.11 東日本大震災の津波被災地です。ここ富崎地区もまた大正・江戸期の津波被災地です。痛みを分かち合い、ともに教訓を学びましょう。13:10 から「いいおか復興プロジェクト」の報告と紙芝居「防災あかずきん」をご紹介します。

*安房南のウガンダ支援交流

旧県立安房南高校の生徒会活動から始まったウガンダ支援活動は、同校の統廃合後も今なお、市民活動のチャリティとともに 20 年にわたって続いています。ウガンダ安房南洋裁学校の状況を報告します。

*ところてん体験と試食

地元の天草で手作りのごっつお！

*地域実践報告 13:30~14:00

「3つの“あ”のまちづくり～青木繁《海の幸》・安房節・アジのひらき」

池田恵美子 (NPO法人安房文化遺産フォーラム事務局長)

*シンポジウム 14:00~15:30

「文化遺産を活かした館山まるごと博物館」

愛沢伸雄 (NPO法人安房文化遺産フォーラム代表・千葉歴教協安房支部代表)

島田吉廣 (布良崎神社神輿世話人・布良漁協組合長)

鄭一止 (東京大学大学院韓国留学生・神奈川大学助手)

高野良裕 (元館山病院院長・徳洲会最高顧問)

主催：NPO法人安房文化遺産フォーラム／青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会
〒294-0036 館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271 awabunka@awa.or.jp

共催：千葉県歴史教育者協議会 後援：館山市富崎地区コミュニティ委員会



文化庁 平成 24 年度地域の文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業

<同時開催>

千葉県歴史教育研究集会安房集会

2月23日(土)15:50~17:50/24日(日)9:00~12:30

参加費：市民・学生 1,000 円、教員 2,000 円、高校生以下無料
会場：安房自然村・名主の館 (詳細は <http://bunka-isan.awa.jp/>)

千葉県歴史教育者協議会が 16 年ぶりに開催する安房集会。「小学校」「中学校」「日本史」「世界史」「地域の掘りおこし」「平和と民主主義」がテーマの各分科会で、実り多い実践報告を聞くことができます。

青木繁《海の幸》ウォーキング

2月24日(日) 13:30~15:30

集合:JRバス停「安房自然村」参加費 500 円

青木繁が滞在した「小谷家住宅」、《海の幸》記念碑、布良崎神社、房総開拓神アメノミノミコト(天富命)の上陸地といわれる阿由戸の浜…など、ゆかりの地をめぐる。

第46回千葉県歴史教育研究集会安房集会

—子どもと地域・社会科を考える—

日時 2013年2月23日(土)～24日(日)

会場 館山市富崎地区(布良・相浜) … 館山道富浦ICから車 20分/JR館山駅からバス 20分
・開会・全体会：館山市立富崎小学校体育館 … JRバス停「相の浜」から徒歩 5分
・分科会・宿泊：安房自然村・名主の館 … JRバス停「安房自然村」から徒歩 3分

【第1日】2月23日(土)

- * 現地見学会 10:50～12:20 ※送迎バス有 10:10 JR館山駅西口
◇ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり (徒歩) 参加費：500円 要予約
- * 受付 12:00～13:30
* ワークショップ 12:00～13:30 昼食＝800円 要予約
* 開会・全体集会 13:30～15:30
- ◇ 歓迎挨拶 嶋田博信 (青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会会長)
- ◇ 地域実践報告 池田恵美子 (安房支部)
「3つの「あ」のまちづくり～青木繁《海の幸》・安房節・アジのひらき」
- ◇ シンポジウム 愛沢伸雄、島田吉廣、鄭一止チョンイル、高野良裕、＝進行＝池田恵美子
「文化遺産を活かした館山まるごと博物館」
- * 分科会 15:50～17:50
小学校 中学校 日本 世界 地域 平和と民主主義
- * 懇親会 18:30～20:30

【第2日】2月24日(日)

- * 分科会 9:00～12:00
小学校 中学校 日本 世界 地域 平和と民主主義
- * 閉会集会 12:00～12:30 昼食＝800円 要予約
- * 現地見学会 13:30～16:00 要予約
- ① 愛沢伸雄とめぐる安房国再発見 (バスツアー・館山駅解散) 参加費：1,000円
② 館山の戦争遺跡 (バスツアー・館山駅解散) 参加費：1,000円
③ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり (徒歩・現地解散) 参加費：500円

【費用】 参加費 市民・学生 1,000円/教員 2,000円/高校生以下は無料
※ 全体会のみ参加は無料

宿泊 (懇親会費込) 9,500円/懇親会費 4,000円/昼食 800円 =要予約=

【申込〆切】 添付の申込書を FAX または Eメールにて、2月1日(金)まで送信ください。
※ 宿泊は35名限定貸切、花のシーズンにつきお早目に申込みをお願いします。
申込書は、HP (<http://bunka-isan.awa.jp/>) からダウンロードできます。
参加費等は、事前に郵便振替にて払込みをお願いします。

主催 千葉県歴史教育者協議会

共催：NPO法人安房文化遺産フォーラム

協力：青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会・館山市富崎地区コミュニティ委員会

(事務局長：榎澤和夫 090-6528-1562/安房支部：愛沢伸雄 090-9688-5799・池田恵美子 090-6479-3498)

分科会

2月23日(土) 15:50~17:50 / 24日(日) 9:00~12:00

【小学校分科会】 地域で活躍する子どもとつくる社会科

- ・被災地から学ぶ防災教育—旭市いいおか津波復興プロジェクトの取り組み (福田百合: 安房支部)
- ・生活学習における合科学習の意義について (山寄早苗: 千葉支部)
- ・地域から戦争を学ぶ (遠藤茂: 船橋支部)
- ・忠魂碑を使った戦争学習の課題—日韓歴史教育交流での質問から (石上徳千代: 茨城歴教協)
- ・東京湾の津波被害の歴史とリスク (板垣雅則: 日本史部会)
- ・高学年社会科学習の課題と私たちの実践—子どもたちから出発する授業づくり (田中正則: 松戸支部)

【中学校分科会】 子どもが生き生きする社会科

- ・新任1年目の社会科 (加藤美緒: 神奈川歴教協)
- ・中学生と読み解く「洛中洛外図屏風」 (平野昇: 千葉支部)
- ・高校生の中学校歴史教科書読み比べ—育鵬社 VS 東京書籍 (榎澤和夫: 日本史部会)
- ・子どもたちが読みたくなる中学校歴史教科書づくり (鳥塚義和: 東葛支部)

【日本分科会】 民衆の歴史を考える

- ・鎌倉幕府の成立はいつか (若杉温: 日本史部会)
- ・3・11 旭市の地震・津波特性と現地報告—被災者支援活動・防災教室の取り組み— (平塚四郎: 東総支部)
- ・「原発問題」の授業—子安潤「授業プラン」に基づいて (松井延安: 神奈川歴教協)
- ・古代日本と朝鮮の関係をどう描くことができるか (神山知徳: 日本史支部)
- ・高麗大学校で沖縄現代史の授業をして (三橋広夫: 千葉支部)
- ・深津文雄牧師の思想「底点志向」とかにた婦人の村の実践 (舟津悠紀: 安房支部)

【世界分科会】 世界を見る目を育てる

- ・安房地区からのウガンダ交流・支援活動 (河辺智美: 安房支部)
- ・太平洋を渡った房総アワビ漁師たち (山口正明: 安房支部)
- ・コロネット作戦と米占領軍の館山上陸 (愛沢伸雄: 安房支部)
- ・歴史的思考力を伸ばす世界史授業づくり (周藤新太郎: 世界部会)
- ・ウズベキスタンの紙幣をさぐる (廣川みどり: 世界部会)
- ・ポルトガルの紙幣から世界史を考える (棚沢文貴: 世界部会)

【地域分科会】 地域に学び、伝える

- ・館山まるごと博物館—学習活動を通じた住民主体型まちづくり— (鄭一止: 安房支部)
- ・青木繁《海の幸》を描いた小谷家と明治期の漁村 (小谷福哲: 安房支部)
- ・教育市民集会のあゆみと課題 (渡辺明: 習志野・八千代支部)
- ・授業実践報告「放射能汚染と地域」 (山本晴久: 東葛支部)
- ・杉村楚人冠と大逆事件、その後の研究—千葉大会から大阪大会へ— (白鳥晃司: 松戸支部)
- ・農村歌人中村幸助の生涯 (武田文治: 千葉支部)

【平和と民主主義】 民主主義を子どもの心に育てる

- ・平和学習の戦跡ガイド活動 (関和美: 安房支部)
- ・「平和のための戦争展ちば」とその課題 (小林光代: 船橋支部)
- ・わらび座修学旅行 (関根千春: 鎌ヶ谷支部)
- ・船橋における朝鮮人虐殺事件 (平形千恵子: 船橋支部)
- ・「竹島」をどう取り上げるか (前田徳弘: 東葛支部)
- ・これならできる! 高校「道徳」10時間+α (角谷信一: 千葉支部)

現地見学会

要予約

2月24日(日) 13:30~16:00

- ① 愛沢伸雄とめぐる安房国再発見 (バスツアー・館山駅解散) 参加費: 1,000円
・200 万年前の海底地滑り地層 ・渡米したアワビ移民と早川雪洲の故郷
・清国船遭難救助の「日中友好」碑 ・里見氏稲村城跡(国史跡:車窓) 等
- ② 館山の戦争遺跡 (バスツアー・館山駅解散) 参加費: 1,000円
・赤山地下壕(館山市史跡) ・128高地「戦闘指揮所」壕 ・「噫従軍慰安婦」碑 等
- ③ 青木繁《海の幸》ゆかりの漁村めぐり (徒歩・現地解散) 参加費: 500円
・小谷家住宅(館山市史跡) ・青木繁没後 50 年記念碑 ・布良崎神社 等